

「マイ・チャレンジ」って、何？

「興味のあること」「調べてみたいこと」「作ってみたいもの」「やってみたいこと」……それは、人によってさまざま。だから、世の中はおもしろく、楽しいものが生まれます。

あなたは、何に興味がありますか？ どんなものを作ってみたいですか？ たとえば……

- 押し花でしおりをつくりたい
- おいしいクッキーやケーキをつくりたい
- えほんをつくりたい
- 地元のかくれた名所を調べたい
- 植物をつかって染め物がしたい
- リフティング連続記録を更新したい
- ペットボトルロケットをとばしたい
- 光るどろだんごをつくりたい など

「海に行ききれいな貝がらを集める」「山へ行って高山植物の写真を撮る」など、家族旅行のときなどにやれることを見つけてもいいですし、

「川名公園に散歩に来る犬の種類を調べる」「川原公園に生えている草花の特ちょうを調べる」など、近くの公園でやれることも可能です。植物の特ちょうを調べて、自分で名前をつけて図鑑をつくるとかもおもしろいですよね。

自由研究のネタ本にのっていることに取り組んでもいいし、今ならインターネットの世界にも、いろんなヒントがあります。「スーパーで売っているちりめんじゃこの中にまじっているエビやカニ、タコやイカを集める」なんてことをやった人もこれまでにいました。（漁港で売っているちりめんじゃこの中にはたくさんいるそうです。）

けれども、「あぶないことや他の人に迷惑をかけること」は、絶対にやってはいけません。また、「ゲームの攻略をする」とか「マンガを読みまくる」などは、今回のチャレンジにはなりません。さらに、あくまで自分らしさが大切で、グループでの取り組みではありません。

反対に、次のようなものは、よいものです。

- 「本やインターネットで調べた」で終わるのではなく、「実際に自分でやってみた」といえるもの
- 自分らしい発想があり、アイデアがユニーク。自分らしい工夫が見られるもの
- 単純なことでも、粘り強く、時間をかけて積みかさねているもの

授業のなかで計画書をつくり、おうちの人にも見てもらいます。おうちの人に相談したり、手伝ってもらったりするのは、かまいません。

夏休みは、こうしたやりたいことに取り組める、ぜっこのチャンスです。取り組んだものは、夏休みのあとにクラスで発表し合います。発表できるように「まとめる」までがチャレンジです。計画は変更してもかまわないので、失敗をおそれず、チャレンジしましょう。自分の好きなこと、得意なこと、お友達のいいところ、すごいところ、そうした川原っ子のよさが発揮される取り組みにしていきましょう！！

「マイ・チャレンジ」……。それは、「自分見つけ」の挑戦です！！

マイ・チャレンジ けいかくしょ 計画書

— そうごうてき がくしゅう じかん 総合的な学習の時間 —

とし 年	くみ 組	なまえ 名前
テーマ (しら 調べたいこと、やりたいこと)		
テーマをえらんだきっかけや理由 (りゆう)		
とく 組み方 (とく 調べたり、ため 試したりする ほうほう 方法など)		
じゆん び 準備するもの (ひつよう 必要なもの)		
～ 保護者の方へ ～ (表面もお読みください) 「マイ・チャレンジ」の取り組みは、子どもたち一人一人が自分らしさを見つけ、自分大好きになってほしいという願いから始めました。この計画書をお読みいただき、お子さんの活動を見守っていただけますと幸いです。		保護者サイン
ふ かい 振り返り (ふ かい 振り返り (マイ・チャレンジをする まえ 前とした あと 後の じぶん 自分を くら 比べて か 書きましょう))		